



国土交通大臣よりいただいた感謝状

国土交通大臣 感謝状授与(仙台空港復旧活動)

7月27日(金)、東京航空局において、昨年の東日本大震災での諸施設の応急復旧活動等に尽力し、被災地域の社会基盤の安定等に顕著な成果を挙げたとして、羽田国土交通大臣名で当社に感謝状が授与されました。

当社は、大震災後、仙台空港にEVA-05型非常用管制塔システム、WRU-07型気象情報受信装置、WRU-2001-2A型気象情報受信装置を迅速に機材展開し、空港の早期復旧に貢献いたしました。この一連の活動により感謝状をいただくことになり、江口東京航空局長より、当社の石井社長が受け取りました。

明星電気の技術力を活かした様々な機器が日本を支えています。

(当社営業担当:官公ソリューション営業部 古賀 健一郎)

ISSにドッキングした「こうのとりのり」3号機
【JAXA様提供】

「こうのとりのり」3号機 ISSにドッキング!

7月27日(金)深夜、宇宙ステーション補給機「こうのとりのり」3号機(HTV3)は、国際宇宙ステーション「ISS」とのドッキングが完了しました。この後、運搬したミッション機器等がISS内に運び込まれ、その一つである明星電気の超小型衛星「WE WISH」も、いよいよ星出宇宙飛行士が滞在する日本実験棟「きぼう」からの9月予定の放出に向けて準備作業に入っております。

今回のミッションは、超小型衛星の放出実証の他にも、メダカの飼育実験、地球の高層大気や雷放電現象の観測、ハイビジョンカメラシステムでの撮像などで、明星電気が開発を担当した多くの機器類の活躍が期待されます。

ミッションの今後の展開にご注目ください。

(当社営業担当:官公ソリューション営業部 小林 忍)



講演を行う田口技師長

四ツ葉学園様のアカデミックセミナーにて講演

7月17日、伊勢崎市立四ツ葉学園中等教育学校様において、生徒約500名を対象としたアカデミックセミナーが開催されました。当社と超小型衛星「WE WISH」の共同研究を進めている同校代表生徒8名が今までの研究成果を発表し、その後、田口技師長の講演が行われました。田口技師長は講演の中で、「今後も四ツ葉学園の生徒さんと一緒に観測実験等を行います。安価で製作できる手作りアンテナでも「WE WISH」のデータ受信ができるので多くの方に挑戦して欲しい」と呼びかけました。

生徒の皆さんの研究発表は、工場見学時の分析やレポートが大変優れており、「WE WISH」のミッションでもある地域技術貢献の一環としても良い成果が出ていると感じられました。

同校とは、この後も「WE WISH」放出と受信成功まで共同研究が進められます。

(当社セミナー担当:経営企画室)

FROM UNDERWATER TO OUTERSPACE

明星電気は先端技術を活かし、~人と社会の豊かな環境づくりに貢献する~を
テーマに水中から宇宙までをカバーする世界のトータルソリューションプロバイダーを目指します。